

< 報道関係各位 >

2014 年 6 月 11 日

株式会社レノバ

栃木県那須塩原市におけるメガソーラー設置運営事業開始のお知らせ

株式会社レノバ（旧商号 株式会社リサイクルワン、本社：東京都千代田区大手町、代表取締役社長：木南 陽介、以下「レノバ」）は、平成 26 年 5 月 28 日、栃木県那須塩原市において、他 1 社との共同事業にてメガソーラー（大規模太陽光発電所）設置運営事業に着手いたしましたのでお知らせ致します。

本事業は栃木県那須塩原市内に位置する約 37 ヘクタールの民有林を活用して行います。今回建設する発電設備は、出力約 24.8MW（モジュールベース）で、想定年間発電量は約 2,610 万キロワット時となり、一般家庭の約 7,000 世帯の年間使用電力量に相当します。平成 26 年 6 月中に着工し、平成 27 年 9 月の運転開始を目指しております。

また、本事業では、森林法に基づく林地開発行為の許可や県条例（栃木県自然環境の保全及び緑化に関する条例）に基づく自然環境保全協定を締結し、周辺環境に配慮した設備設計を行っております。

レノバは本事業の事業計画の策定から、開発プロセス全般を主導してまいりました。平成 26 年 5 月 28 日付にて、合同会社那須塩原ソーラーが営業者となる匿名組合を組成し、今後事業を推進してまいります。

またレノバは、茨城県潮来市において共同事業による 14MW のメガソーラー発電所を運営しており、さらにレノバが主導して開発を進めている千葉県富津市（40MW）、静岡県菊川市堀之内谷地区（7.5MW）、静岡県菊川市石山地区（9.4MW）、大分県玖珠郡九重町（25.4MW いずれもモジュールベース出力）のメガソーラー発電所につきましても現在建設を行っております。本件を含めると、当社が開発を主導した、運転中または建設中のメガソーラー発電所は、6 箇所合計 120MW 相当となります。

レノバは、平成 26 年 1 月より社名を新たにし（旧商号リサイクルワン）、再生可能エネルギー事業やリサイクル事業を推進しております（RENOVA：会社の理念である ReNew を意味する）。今後もメガソーラー事業をはじめとする再生可能エネルギー事業を積極的に展開し、安心、安全、そして低環境負荷のエネルギー供給体制の実現に貢献してまいります。

【那須塩原ソーラー イメージ図】



【施設概要】

発電所名	那須塩原ソーラー発電所
所在地	栃木県那須塩原市横林字新街道 136 番地 他
開発規模	24.8MW (モジュールベース)
想定年間発電量	2,610 万 kWh(一般家庭 7,000 世帯の年間使用電力に相当)
CO2 削減量	年間 14,000 トン程度
運転開始予定日	平成 27 年 9 月 予定
開発敷地面積	約 37 万㎡
発電事業者	合同会社 那須塩原ソーラー (レノバ及び共同事業者から匿名組合出資を行う)

- お問い合わせ先 -

株式会社レノバ メガソーラー事業部 和田、大場
東京都千代田区大手町 1 丁目 7-2 東京サンケイビル 18 階

TEL:03-3516-6235 FAX:03-3516-6261

URL : <http://www.renovainc.jp/>